

おおよど



『おおよど元気だより』

第 27 号

平成29年9月号

元気だより



天満宮夏祭り 7月15・16日

水かけ地蔵尊まつり 7月23日(宵まつり)
24日(水かけまつり)



■ 大淀地域まちづくり推進委員会 宮崎市大坪町西六月 2211番地1
TEL.FAX.0985-50-2008 oyodo-machi@aqua.plala.or.jp

2・3頁

■ 大淀地域自治区地域協議会 宮崎市大坪町西六月 2211番地1
大淀地域事務所

4・5頁

TEL.0985-50-1111 FAX.0985-63-5730 07oyodo-c@city.miayazaki.miayazaki.jp

■ 大淀公民館 宮崎市京塚2丁目1番18号
TEL.0985-55-1233 FAX.0985-59-0747

6・7頁

■ 大淀地区社会福祉協議会 宮崎市大坪町西六月 2211番地1
TEL.FAX.0985-52-6635 oyodo-sk@miyazaki-catv.ne.jp

8・9頁

■ 行事予定表 他

12頁

大淀地区青少年育成協議会広報

おおぞら

10・11頁

笑顔が花咲くやさしいまち
大淀



大淀地域まちづくり推進委員会

まちづくり推進委員会

平成28年度 活動報告会 6月8日



まちづくりが日頃どのような活動をしているのか、住民の皆さんに知っていただくために、平成28年度まちづくりの事業活動の報告会をイベントホールにて開催いたしました。オープニングに天満宮獅子保存会の勇壮な獅子舞の披露があった後、各部会の代表者が昨年度実施した事業の目的や成果、活動について詳しく説明しました。会の最後には、民謡歌手の浅野晴香さんが登場し「シャンシャン馬道中唄」ほか1曲と「おおよど音頭」の素晴らしい歌声を披露してくださいました。「おおよど音頭」では会場のみなさんも踊りに参加し、会場を盛り上げてくださいました。

ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。これからもまちづくりの活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。



まちづくり全体会 5月25日

年度初めにまちづくり委員さんを対象に開催している全体会。今年は「日頃の活動を通して感じること」をテーマに部会ごとに分かれ意見を出し合いました。また役員改選もあり、副会長の黒木清秀さん、監事の村山順子さん、副部会長の柴田英男さんと妻木幸美さんがご退任されました。

大淀ブルパト隊 新規隊員のみなさん

6月に8名の方が講習を受け、ブルパト隊員の登録をされました。

大淀の安全安心を守る頼もしいメンバーが増えました。



あざ 消えた字・町名からたどる 大淀の原風景

—記録・伝承を通して育む郷土愛—

冊子がもうすぐ完成!

興味のある方には
無料で配布します。

文化伝承部会
「大淀地区字・町名
図」作成事業

地域協議会・地域事務所

大淀地域協議会だより

2017年9月発行

No.52

第2回大淀地域自治区地域協議会

■第2回大淀地域自治区地域協議会(6月21日(水))を開催しました。

大淀三校PTA協議会の坂本委員が3月31日付けで辞任されたことを受け、後任として同団体から新たに阿部委員が6月1日付けで着任されました。

	新	旧	所属団体
委員	阿部 時男	坂本 健也	大淀三校PTA協議会

災害時に避難したいときは

台風や大雨などにより、災害が予測される場合には、市から避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告・避難指示(緊急)が発令されることがあります。避難情報が発令されると、近隣の指定避難所が開設されます。どの指定避難所が開設されているか、宮崎市防災メール(登録方法はこのページの下にあります)やテレビのテロップなどで、ご確認のうえ避難してください。

避難情報の種類	とるべき行動
避難準備・高齢者等避難開始	①避難に時間のかかる方(お年寄りの方、体の不自由な方、小さな子どもがいらっしゃる方など)と、その避難を支援する方は避難を開始してください。なお、避難所への避難が難しい場合は、近くの安全な場所に避難してください。 ②それ以外の方は、気象情報に注意し、危険と思ったら早めに避難してください。
避難勧告	①速やかに避難を開始してください。 ②外が危険な場合は、屋内の高いところなどに避難してください。
避難指示(緊急)	①緊急に避難してください。 ②外が危険な場合は、屋内の高いところなどに緊急に避難してください。

(大淀地区的指定避難所)

- ・大淀小学校
- ・大淀中学校
- ・宮崎工業高等学校
- ・宮崎市大淀公民館
- ・古城老人いこいの家
- ・宮崎市総合福祉保健センター
- ・古城農村研修センター
- ・古城小学校
- ・源藤自治公民館
- ・宮崎南小学校
- ・太田自治公民館
- ・栄進・進学教室大淀校
- ・宮崎看護専門学校体育館

自主避難

避難情報が発令されてはいないが、ご自分の判断で避難を必要とする場合には、自主避難の受入れを行います。大淀地区的自主避難場所は大淀地域事務所2階の和室になっております。なお、自主避難される場合には、ご自分の食べ物、飲み物、寝具を持ってきてください。

大雨・洪水・高潮・地面現象(大雨などによる山崩れ、地すべりなど)警報が1つでも発表されている際には事務所に職員が待機しておりますので、事前にご連絡ください。事務所に連絡がつかない場合には、危機管理課に連絡をしてください。

宮崎市防災メールの登録方法



QRコードを読み取り、空メールを送信する

返信メールに記載の登録サイトに接続

登録画面で受信する情報などを入力します

登録完了

【直接送信する際は「miyazakicity.@jijo.bosai.info」へ空メールを送信】 大淀地域事務所 50-1111
危機管理課 21-1730

地域協議会・地域事務所

ただいま、「地域のお宝発掘・発展・発信事業」の事業提案者、募集中です

大淀地域自治区では大淀地域に対し、誇りと愛着を持った地域づくりを推進することを目的として、地域の魅力を見い出し住民が享受することで、自分たちのまちにこれからも住み続けたいと思える取り組みなどを対象とした事業を10月31日(火)まで募集しています。応募団体や提案事業には、いくつか条件があります。

詳しくは、大淀地域事務所(☎50-1111)までお問い合わせください。

また、市のホームページからでも確認できます。(http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/life/activities/oyodo/)



やるぞー大淀!!



笑顔が花咲く大淀めぐり



(大淀地区地域包括支援センターの職員の皆様でOYODOポーズ◎)

今回は、高齢者の支援・相談窓口業務を行っています

宮崎市大淀地区地域包括支援センターの
管理者 草野條子さん

(写真の一番右の方)です

宮崎市大淀地区地域包括支援センターは、高齢者の方々の支援・相談窓口として、宮崎市が設置している機関です。「介護保険を利用したい」「病院を退院した後が心配」「家族が認知症かもしれない」等々、毎日様々な相談が寄せられます。内容に応じてサービスのご紹介や利用支援、関係機関へのつなぎ等をさせていただいております。

高齢者に関する地域団体や専門機関等とのネットワークづくりも役目の一つです。

大淀の高齢化率は約二十四%。宮崎市全

体と比べて二%ほど低いので、若い地区と見られがちですが、これは花山手と薫る坂と源藤が押し下げているだけ。他地区は軒並み市平均を超えていました(江南団地は四十%超え!)。高齢化の波は大淀にも容赦なく押し寄せているのです。

団塊の世代の方々が七十五歳を超える二〇一五年。医療や介護の制度は限界に近づくと言われており、地域で支え合う「地域力」が重要視されています。大淀の自治会単位の介護予防活動や見守り活動は、すでに他地域に自慢すべき活動です。「地域力」を活かした様々な活動の展開を、今後も応援していきたいと思います。

センターに勤務して六年目。どんどん大淀が好きになっています。それは、歴史と誇りのまち「大淀」をこよなく愛している方々が、大淀をもっと良くしたいという熱意で活動されている姿に日々触れるからだと思います。そんな皆さんと引き続き一緒に汗をかいていきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

第29回

大淀地区

文化祭のお知らせ

学習芸能発表会

歌や踊りをお楽しみください。

子どもの遊びの コーナー

日 時 10月14日(土) AM9:00~

場 所 大淀公民館

問合せ 55-1233

お楽しみ抽選会

農産物販売

花の苗販売

作品展示

出展希望の方は9/15(金)
までにお住まいの自治会長
さんにお伝えください。

バザー

提供品のご協力をお願いします
受付は9/1(金)~10/6(金)です。
※品物は、全て未開封のみです。
(衣類、古本は取り扱いません)

大淀地区成人式

日 時 平成30年1月7日(日)

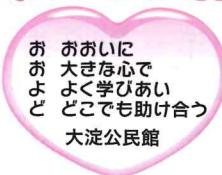
場 所 大淀中学校 体育館



宮崎市に住民票のある新成人の方には10月頃案内が届きます。
新成人の方で宮崎市外に居住しているが、大淀地区の成人式に
参加希望の方は、大淀公民館(55-1233)までご連絡ください。

大淀公民館

大淀公民館 後期主催講座



受講生募集!

講座名	対象定員	開講日	曜日	時間帯	回数	内容
ながら運動でいきいき生活 (大坪在住 外山久美子先生)	成人20名	10/5	1・3週 木曜日	午前 9:30~11:30	6回	普段から姿勢と呼吸を整え、日常生活の中できのう運動のコツを心地良い音楽と共に実践しよう。
防災教室 (福島町在住 樋口弓子先生)	成人20名	10/2	1・3週 月曜日	午後 1:30~3:30	4回	身近なことから、今、自分たちがすぐにでもできる防災について学ぼう。【500円】
ベビーマッサージ (岩切 幸子先生)	親子10組	10/17	毎週 火曜日	午前 9:30~11:30	4回	親子がふれあい、絆を深めるベビーマッサージを楽しもう。(0歳児対象)【200円】
梅若流名取大師範の民謡教室 (花山手在住 浅野晴香先生)	成人20名	10/20	毎週 金曜日	午後 7:30~9:30	6回	宮崎を代表する民謡を基礎から楽しく学び、歌うことで自分の体や声を知ろう。
親子で彩りクリスマス (濱砂 昌子先生)	親子12組	12/9	土曜日	午後 1:30~3:30	1回	クリスマスに向けて、親子でパン・お菓子を楽しく作ろう。【1組約750円】
パソコンはじめの一歩 (坂田 良夫先生)	成人15名	10/24	毎週 火曜日	午後 7:30~9:30	6回	エクセルに初めて挑戦されるみなさん、エクセルの基本をみんなで学ぼう。【600円】

★ 講座の申込みは、大淀公民館宛に往復ハガキ（62円+62円になっておりますので御注意ください）でお願いします。

9/15(金)必着です。（下記のようにお書きください）

★ 直接、公民館窓口で申し込まれる場合は、62円ハガキに自宅連絡先のみを記入の上、御持参ください。

★ お問合せは大淀公民館へお電話ください。

（詳細は後期公民館講座案内をご覧ください。）

大淀公民館 〒880-0937 宮崎市京塚2丁目1番18号

☎ 55-1233 fax 59-0747

62円	880-0937	宮崎市京塚2丁目1番18号	何も書かないでください。	62円	□□□□□	自宅の住所	①希望講座名 ②郵便番号と住所 ③氏名（ふりがな） ④性別 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦志望動機
往信	大淀公民館行			返信	自分の氏名		



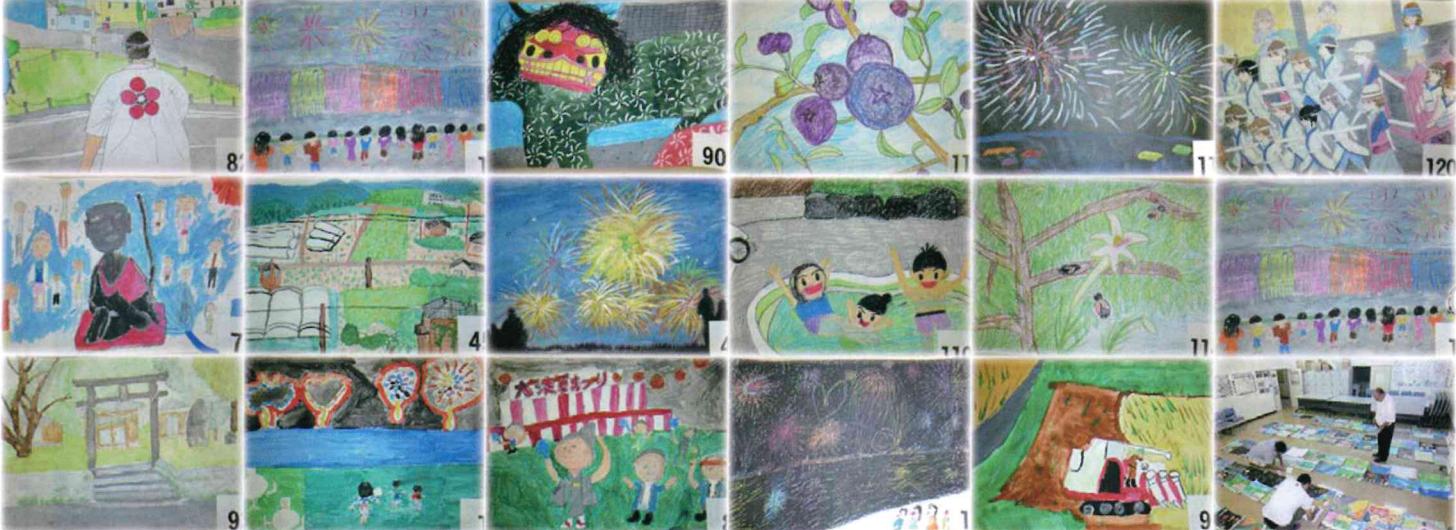
117

118



大淀地区的皆様、平成 29 年度総会において、昨年に引き続き会長の職を仰せつかることになりました、中村鉄兵です。昨年度は私自身初めての事ばかりで、貴重な経験をさせていただき感謝申し上げます。と同時に、青少年育成協議会が地域と深く関わりがあるという事にも戸惑いをかくせなかった事も事実でございます。小中学校の運動会や入学式・卒業式等の学校行事への参加など、まさに健全育成を図るために一意専心で活動していかなくてはと感じじるところでございます。また、今回、私自身が取り組んでおります、「メディア安全指導員講座」の第 2 期生として合計 40 時間の講座を受講中です。「メディア安全指導員」は、子どもの育ちに関わる様々な研修会等において、子どものメディア利用の現状、長時間接触の問題、ゲーム・スマートフォン・インターネットの各問題点と具体的な対応策などの講習を行います。子どもたちはもちろん大人向けにも受講者視点で講習を行いながら、個別の対策と一緒に考えていくことで予防啓発に取り組んでいきたいと考えております。さらに、青少年育成活動を通し、地域の子どもたちが安全で安心して元気に過ごせる環境づくりに全力で努めるとともに、学校・各種団体及び地域住民（自治会）との連携を強化し青少年の成長を見守りたいと思います。結びになりますが、大淀地区青少年育成協議会会員 68 名の皆様と一致団結し、地域全体を魅力ある輝きのまち、オールおおよどを目指し努力していきたいと存じますので、一年間宜しくお願ひ申しあげます。

会長 中村鉄兵



平成 28 年度絵画コンクール「大淀の夏を描こう！」応募作品一部

今後の活動予定

月 日	曜日	行 事	会 場
11月 23日	木	おおよど福祉まつり（まちづくり他共催）	宮崎市総合福祉保健センター・大坪池公園
12月 2日	土	ふれあい健康ウォーキング大会（まちづくり共催）	大坪池公園他
12月 9日	土	子どもの声をきく会（大淀地区社会福祉協議会共催）	未定

おおよど福祉まつり
「大淀の夏を描こう」
絵はがき絵画コンクールの
展示と投票
が行われます。

大淀地区青少年育成協議会とは

大淀中学校区内を活動範囲として、青少年の指導に関する機関及び団体との密接な連携の下に、大淀地区青少年の健全育成を図るために、青少年の非行及び事故を未然に防止するための実践活動等の研究協議を進め、自主的な活動を推進することを目的として活動している団体です。

平成29年度大淀地区青少年育成協議会 役員紹介

※は新たに役員となられた方

副会長

青少年指導委員 大淀班



副会長・青少年指導委員班長

佐藤能史

このたび“大淀地区青少年育成協議会（以下青少協）”の貴重なスペースをお借りして、“宮崎市青少年育成センター青少年指導委員大淀班（以下指導委員）”について紹介させていただきます。上記両組織とも各中学校区（大淀は大淀中学校区）に設けられ、宮崎市教育委員会生涯学習課所管の“宮崎市青少年育成センター”より統括（指導委員）、支援（青少協）されている兄弟組織です。指導委員の役割は大きく分けて三つあります。①青少年の街頭指導（補導）②善行の見出し（わかば賞表彰推薦）③違反広告物の除却です。①②が本来業務で③は付加業務です。指導委員に一般有志8名で構成されています。月に10回の街頭指導パトロール（夜間7回、昼間3回）に徒歩で励んでおります。主なパトロール場所は大型店舗（特にゲームコーナー）、コンビニ、公園、堤防、学校周辺（特に児童の帰宅ルート）などです。夜間には帰宅途中の高校生への声かけや自転車燈火の確認など細かいチェックもしております。大淀地区では青少年の非行は幸いにも最近は目立っておりません。この状態が維持できればと思っております。パトロール中の指導委員を見かけたらどうぞ声をかけてください。



上牧 敏浩

今年度より副会長になりました。私も青少協の事は初めての事です。大淀を中心とした小中学校の子どもたちの非行及び事故を未然に防止する活動を少しでも進めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いします。



樋口 誠

大淀は、大人も子どもも地域一丸となったまちづくりが魅力であります。微力ではございますが地域の発展と充実のために、そして子どもたちのために専心努力する所存です。全ては子どもたちとその未来のために！



増口 博文

青少協副会長2年目、より一層活発に、大好きな大淀地区のために頑張っていきますので、宜しくお願ひします。

会計



広前 康宣

青少協に一年間携わり、色々なことを経験することが出来ました。今年度も学校、地域としっかりと連携をとり、他地区的青少協の良いところを取り入れながら大淀らしさがさらに発揮できる青少協にしていきたいと考えております。皆様のご協力を宜しくお願いします。

書記〈所属団体〉

- ※ 清 義典 〈大淀中教頭〉
房野 保弘 〈大淀小教頭〉
日高 康朗 〈古城小教頭〉

監事〈所属団体〉

- 山口 清一 〈元大淀中PTA〉
三浦 章一 〈元大淀中PTA〉

顧問〈所属団体〉

- 巣立 勝弘 〈大淀中校長〉
※ 恵利 修二 〈大淀小校長〉
※ 高妻 智子 〈古城小校長〉
南中道 隆 〈恒久小校長〉
※ 久保 春夫 〈宮崎南小校長〉
竹下 弘一郎 〈宮崎工業高校長〉
安河内 新三 〈前大淀地区青少協会長〉
※ 藤本 洋志 〈大淀地区自治会連合会会長〉



平成29年度情報交換会（7月20日）

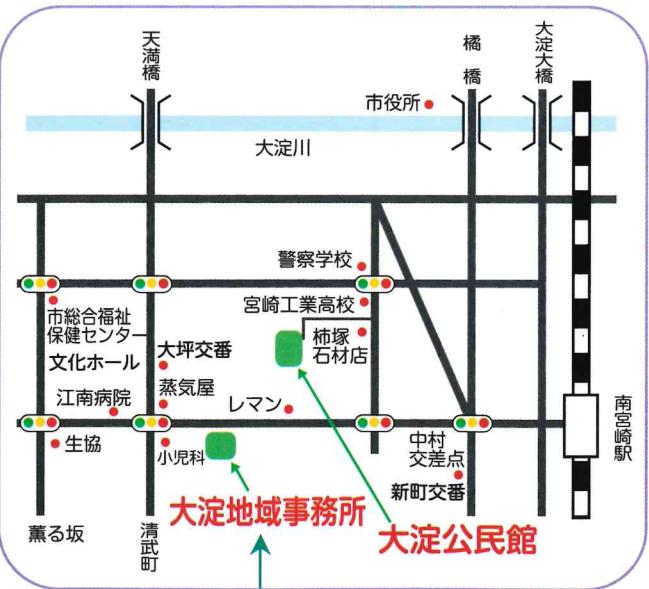
行事予定

月 日	まちづくり・地域活動・まつり	学校行事
9月 2日(土)		宮崎工業高校体育大会
9月 17日(日)		大淀中学校体育大会
9月 24日(日)		大淀小・古城小秋季大運動会
10月 5日(木)		1学期終業式(秋休み～10日)
10月 14日(土)	大淀地区文化祭(大淀公民館)	
11月 5日(日)	ふれあい健康フェスタ(大淀小学校)	
11月 12日(日)	市民一斉清掃	
11月 23日(木)	おおよど福祉まつり(市総合福祉保健センター・大坪池公園)	
11月 24日(金)	大淀ふれあいトーク(市総合福祉保健センター)	
12月 2日(土) 予定	ふれあい健康ウォーキング大会(大坪池公園集合)	
12月 9日(土)	子どもの声をきく会	
12月15～16日(金・土)		宮崎工業高校「双楠祭」

もっと知りたい！おおよどのまち

史跡マップの中から淀川・福島・花山手の史跡を紹介します。

① 恵比須神社 五穀豊穣・商売繁盛の神様	② 愛宕神社 田の神様	③ 宮崎天満宮 鎌倉初期、南宮崎駅近くに創建、学問の神様として参拝者が多い	④ 戦災者慰靈碑 太平洋戦争末期には、空爆により多数の犠牲者が出了	⑤ 忠靈塔 新刀では当代隨一と謳われた
⑥ 田中國廣像 大淀が誇る先覚者顕彰版	⑦ 霧島神宮 宮崎の礎を築いた大淀出身・ゆかりの深い6人の功績を顕彰	⑧ 大淀が誇る先覚者顕彰版 天文10(1541)に起こった能登守の乱	⑨ 日柱(合戦原)古戦場	
⑩ 大淀大橋	大淀西	天満	大淀中	



1階・大淀地域事務所・地域協議会事務局
・大淀地区社会福祉協議会事務局
2階・大淀地域まちづくり推進委員会事務局

この「元気だより」は地域コミュニティ活動交付金を活用して発行しています。

ニコニコ通信

暑かった夏も終わりに近づいてきましたね。皆さん、夏を満喫されましたか？この夏、私は大淀地区の伝統的なお祭りや自治会の夏祭りに出席させていただきました。どのお祭りも趣向を凝らした演出で大変賑わっており実行委員の方をはじめ、皆さんのが一つであることを実感しました。お神輿を担ぎ、練り歩く子どもたち。お賽銭箱を持って嬉しそうに歩く子どもたち。浴衣を着て、おめかしをして歩く女の子たち。たくさんの子どもたちの笑顔に触ることができました。きっといつまでも子どもたちの心に残り続ける夏の思い出になることでしょう。（K.I）

平成29年9月発行

◆編集委員長 柴田隆雄
◆編集委員
・金井善嗣・高妻富美子・佐藤能史・嶋本勝則
・杉野博俊・長野知加子（50音順）